



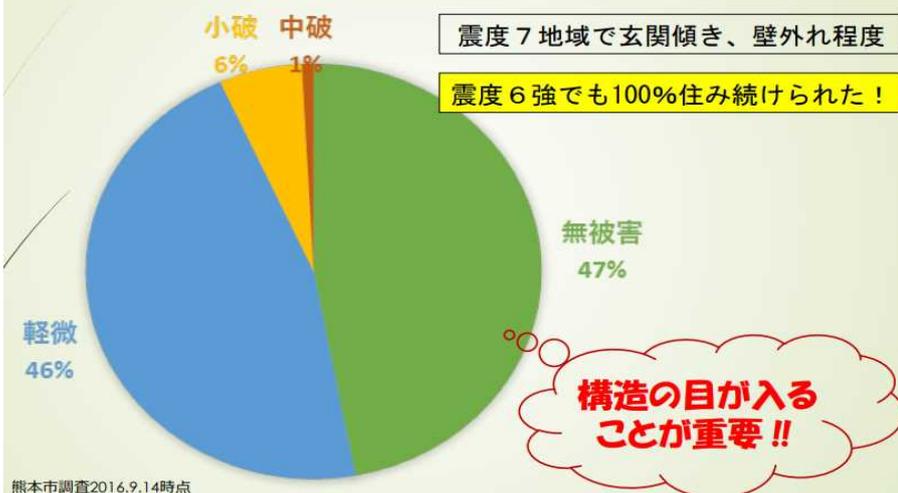
## 令和6年能登半島地震被害 現地情報

### 本資料の内容について

本資料は令和6年能登半島地震を受け、**達人診断プロジェクト**(以下、本PJ)が石川・富山両県で耐震診断・耐震改修業務に携わる方(以下関係者)から「耐震診断や耐震改修を行った木造住宅」の地震被害について聴き取りを行った結果を纏めたものです。「地域」、「評点」、「被害状況」の3項目が関係者からの聴き取り結果であり、「震度」は関係者の住所および気象庁発表の推計震度分布を元に本PJが判断した値です。

地域	震度	評点	被害状況
石川県輪島市門前町	6強～7	1.0～1.2	目立った被害なし
石川県輪島市	6強	(不明) ※耐震改修済	葺き替えをしなかった屋根瓦に被害
石川県輪島市	6強	(不明) ※耐震改修済	ガラス窓の割れ
石川県輪島市町野町	6弱～6強	(不明) ※耐震改修済	これまで耐震改修工事をした住宅はピンピンしていた
石川県金沢市	5強	2.04 積雪時1.51	損傷なし(内部クロス等も損傷なし)
石川県金沢市	5強	1.0以上	損傷なし, 内部被害もなし
石川県金沢市	5強	1.0以上	微細なひび割れ等以外問題なし

### 参考：熊本市耐震改修住宅119棟の被害



耐震診断認定ソフト「達人診断(TS)」を使用して補強計画を実施している関係者が実施した統計です。改修を実施した建物には大きな被害はあまり確認されませんでした。補強の重要性が改めて確認されました。

2024.5(株)えびす建築研究所 HPより